

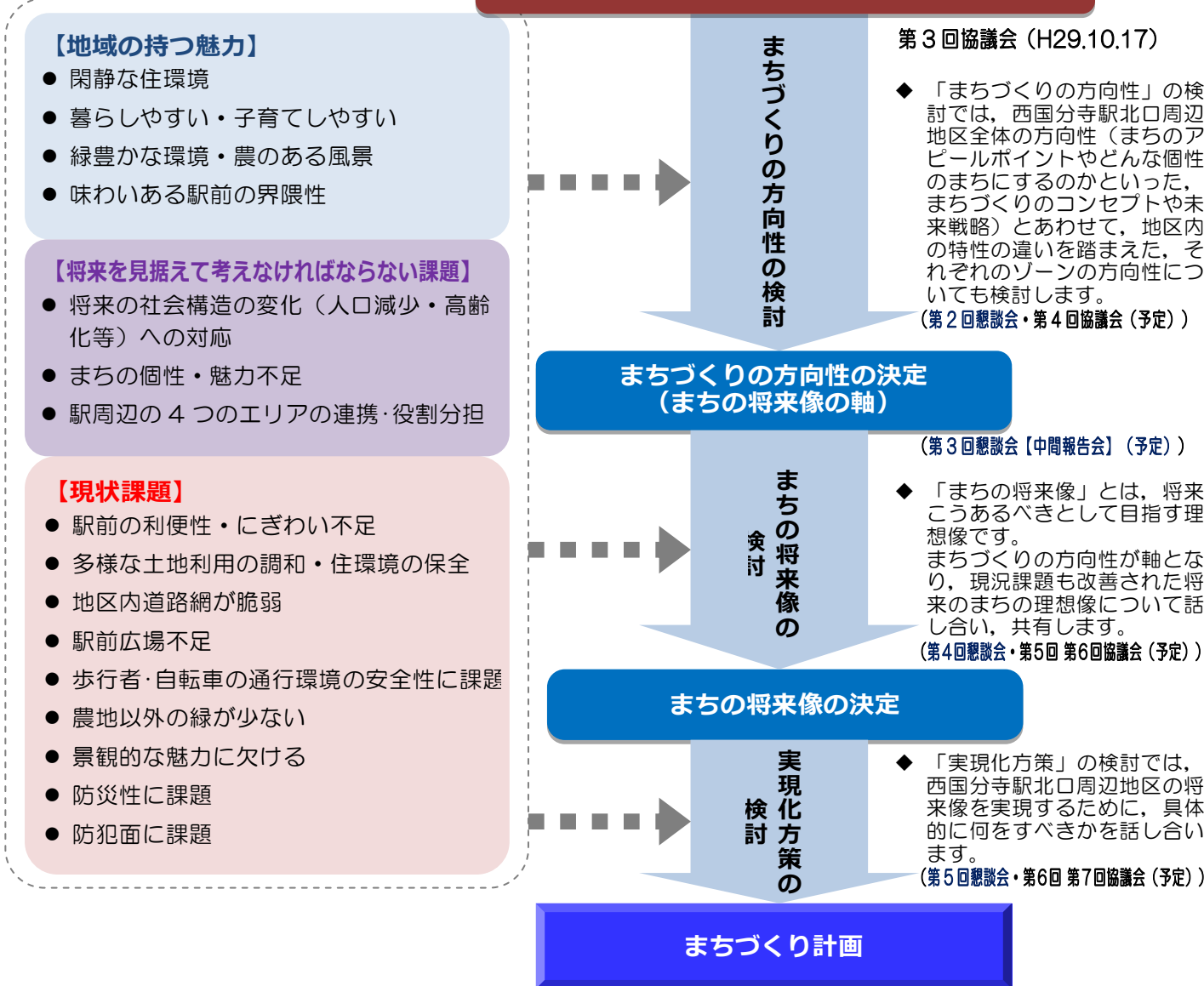
まちづくり計画検討の流れ

第1回・第2回協議会と第1回懇談会において、まちの魅力と課題について、沢山のご意見を出し合っていました。

協議会と懇談会の意見からは共通項が多く見られ、まちの魅力と課題については、概ね共通認識があることが明らかになりました。

第3回協議会以降は、これらの「まちの魅力と課題」の整理をふまえて、まちづくりの方向性の検討を開始します。

これまでは、まちの現況を把握し、共有する作業を行ってきました。これからは西国分寺駅北口周辺地区の未来のまちづくりについて話し合うステップに入ります。



※今後の予定は、検討状況により変更になる場合があります。

◎西国分寺駅北口周辺まちづくりに関する情報は、市のホームページでも紹介しています。市ホームページ、サイト内検索で [西国分寺駅北口周辺まちづくり](#) と入力して検索してください。

◎また、右記のQRコードからも国分寺市のサイトにアクセスできます。



2017.11
News
No.04

西国分寺駅北口周辺 まちづくりニュース

国分寺市 まちづくり部 まちづくり推進課

お知らせ! 12/2 (土) に西国北口「コレカラ懇談会」を開催します!

西国分寺駅北口周辺まちづくり懇談会

西国北口
コレカラ
懇談会★

西国北口「コレカラ懇談会」は、西国分寺駅北口周辺の未来（コレカラ）のまちづくりを考える懇談会です。ご参加お待ちしております!

日時・12月2日(土)
午後7時～9時

会場・国分寺市立いずみホール
(Bホール)右図参照

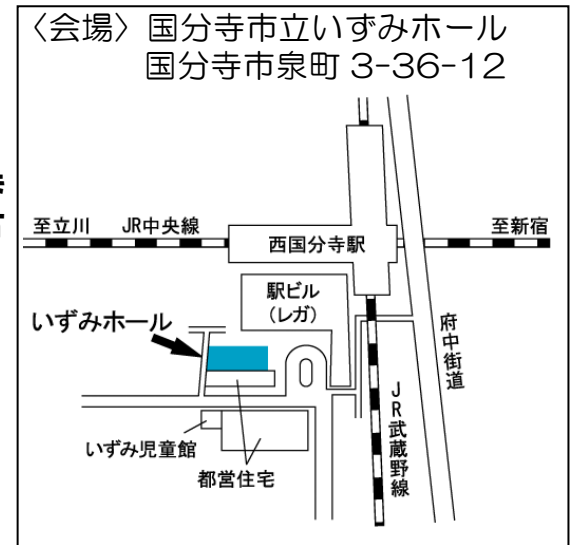
対象・西国分寺駅北口周辺地区にお住まいの方、西国分寺駅を利用する方等、どなたでも参加できます。

申込・不要です。
当日、直接会場へお越しください。



第2回懇談会のテーマ

- 地区全体のまちづくりの方向性を考える
- 地区内の特性の違いを踏まえた、それぞれのゾーンの方向性を考える



西国分寺駅北口周辺地区では、平成29年6月から、同地区のまちの将来像やまちづくりの方針を定めるまちづくり計画の策定に向けて、まちづくり協議会による検討を進めるとともに、市民の皆さんのご意見を協議会での検討に活かすため、ワークショップ形式で意見交換を行うまちづくり懇談会を開催しています。お気軽にご参加ください。



駅前広場や道路、街並み、人や車のあり方、にぎわいなど、10年後、20年後のまちの姿を考えよう!

西国分寺駅北口周辺地区 (まちづくり推進地区)

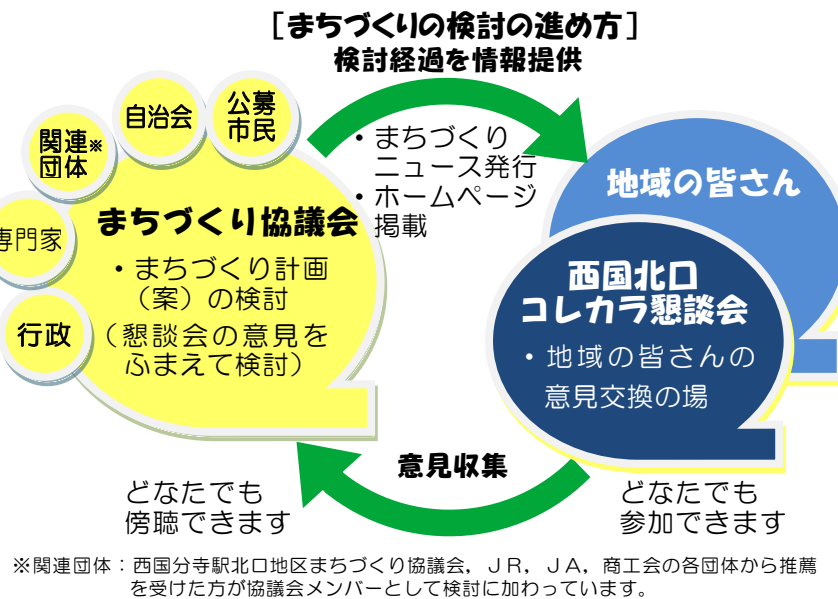


発行/国分寺市 まちづくり部 まちづくり推進課 (担当: 細江・三田)
電話番号: 042-325-0111 (内線456) ファクス番号: 042-324-0160
E-mail: machisuishin@city.kokubunji.tokyo.jp

第3回まちづくり協議会を開催しました！

- ・開催日時：平成29年10月17日(火) 10時～11時50分
- ・場所：いずみホール(Bホール)

第3回協議会では、これまでの協議会と懇談会で議論を行った「まちの魅力や課題」を整理した結果見えてきた、「まちづくりの方向性を考える視点」を踏まえて、未来の西国分寺駅北口の周辺地区のコンセプト等について、事例を見ながら話し合いました。

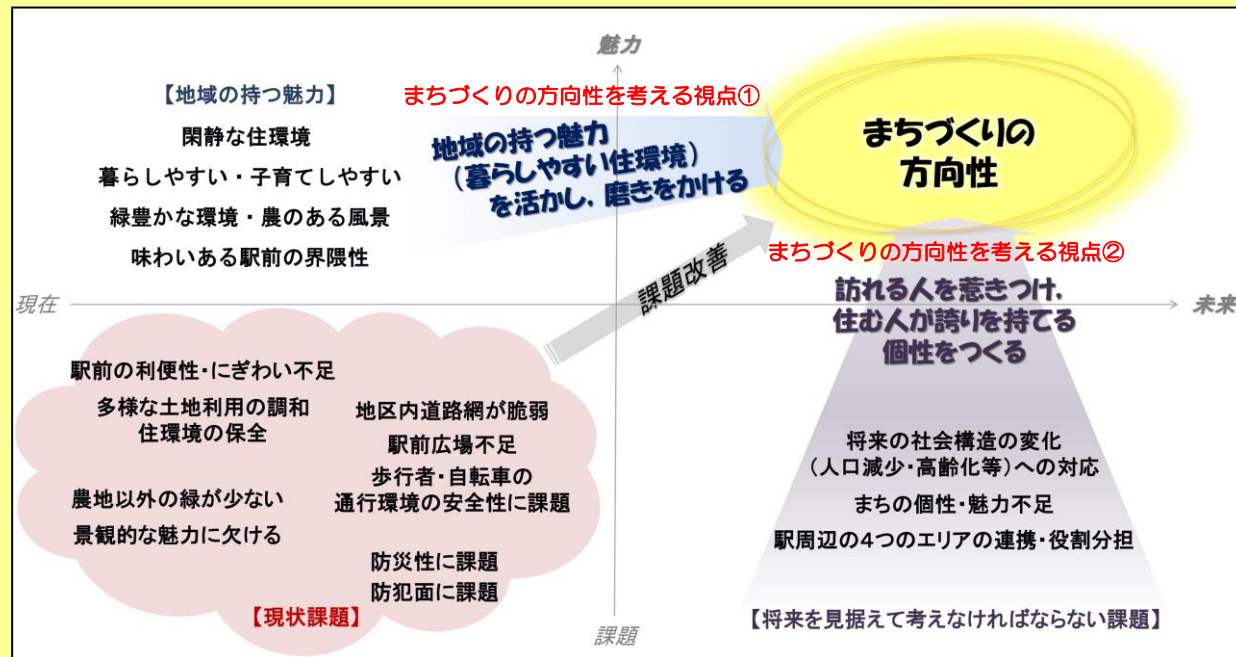


第1回まちづくり懇談会(西国北口コレカラ懇談会)を開催しました！

- ・開催日時：平成29年9月2日(土) 10時～11時50分
- ・場所：いずみホール(Bホール)
- ・参加者：27名

第1回まちづくり懇談会では、「まちの魅力と課題」、「課題改善策と魅力を活かしたまちづくりのアイデア」をテーマに、4グループに分かれてワークショップ形式による意見交換を行いました。当日は多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

■まちの魅力と課題の整理(第3回協議会資料より)



■ご意見の一部を紹介します。

＜まちの魅力と課題の整理＞

- 協議会と懇談会の意見からは共通項が多く見られた。「閑静な住環境」がこの地区の魅力であるという意見が多いことから、未来の西国分寺駅北口周辺地区の主要な機能を考える上では、これが1つのキーワードになると思う。
- 協議会、懇談会をやっても出てくる意見は変わらない。もっとスピーディに検討を進めるべきだ。
- 皆が現状課題について、共通認識を持っていることがわかったことは発見である。これまで2回の協議会と1回の懇談会を行ったが、これは現状課題を整理するステップであり、今回から未来のまちについて議論を始めていく。

＜まちづくりの方向性の検討に向けて＞

- 今の子どもたちが大人になったとき、10年後、20年後をイメージして検討するのが良い。
- 人中心のまちづくりの視点に立った上で、駅前に見晴らしのよい、みんなが集まれるような広場や公園のようなものがあるといい。
- 市内の駅利用者は、西国分寺駅から国立駅へ流れている。これは国立が地域ブランドとして確立しているからだ。このような人達を取り込むために、西国分寺ブランドをつくる必要があるのではないか。
- 駅前に魅力的な店があるが、防災面で不安があるので、緊急車両の進入に関する問題解決を優先的に考え、まず駅前から整備を行うことを提案する。

＜協議会の進め方＞

- 公共施設の配置など最低限の基本プランを出してもらわないと検討のしようがない。異なる意見ばかりで結局まとまらないと思う。
- プランをつくる場として協議会があるのではないかと。市から与えられたプランに色付けするのではなく、協議会で作り上げたプランを、どう実現させていくのかを考え、前向きに協議を行っていききたい。
- まちづくり協議会として様々な意見を出すことに意義があるのではないかと。

■ご意見の一部を紹介します。

＜まちの魅力＞

閑静な住環境

- 通過交通が少なく、静かな環境。
- 敷地にゆとりのある低層住宅地なので高級住宅地になるポテンシャルがある。

暮らしやすい、子育てしやすい

- JRが2路線あり、都心へアクセスが良く通勤に便利。
- 保育園が多く、子育てしやすい。
- 周辺に都立多摩図書館がある。
- 多摩総合医療センターが近い。

緑豊かな環境、農のある風景

- 中央線沿線で「いなか」を感じられる。
- 緑は減少の傾向にあるが、農園、公園が多く、落ち着いた環境。
- 周辺にX山、姿見の池、武蔵国分寺公園等の緑の資源が豊富。

味わいある駅前の界隈性

- 駅前の商店の雰囲気がよい。

＜まちの魅力＞

将来を見据えて考えなければならない課題

- 定住人口が増えるような魅力をつくる必要がある。
- 高齢者の割合が増える一方である。
- まちに魅力がない。
- 駅と新府中街道の間に、もうひとつ、中央線をまたぐ南北道路が必要。

現状課題

【土地利用】

- 駅前なのに用途地域の規制が厳しく、商業施設の建設ができない。
- 駅前のわりに空き地が多い。
- 図書館、公民館、集会所などの公共施設がない。
- 駅前に戸建てが多く、共同住宅などの賃貸住宅が少ない。

【都市基盤】

- 道路が狭い、行き止まり道路が多い。
- 道路ネットワークがなく東西の通り抜けができない。
- 駅前にバスが乗り入れられない。
- バリアフリーになっていない。

【緑・景観】

- 木陰のある公園がほしい。
- 駅前広場を魅力的に整備することが重要である。

【安心・安全】

- 緊急車両が入れる場所が限られる。
- 一部の地区に木造住宅が密集している。

【実現化に向けて】

- 将来の姿がイメージできていない。
- 北口の整備、開発が何十年も進んでいない。
- 早く進めてほしい。

